

スマーク伊勢崎

2020年度地域貢献協議会 活動報告書

【報告内容】

(1) 「大規模小売店舗の地域貢献ガイドライン」趣旨・内容説明

(2) 実施報告

2020年度 地域貢献活動実施報告

[地域貢献活動実施状況]

1. 環境・景観への配慮
2. 地域づくりの取り組み
3. 地域雇用の確保
4. こども、高齢者、障害のある人等への配慮
5. 安心、安全な地域づくりの推進
6. 地域産業の活性化推進
7. 撤退時の対応

2020. 12. 27作成

運営/株式会社プライムプレイス
スマークオペレーションセンター

「大規模小売店舗の地域貢献ガイドライン」策定の背景と目的

1 策定の背景

平成18年の「中心市街地の活性化に関する法律」の改正により、事業者による中心市街地の活性化への取り組みに関する「責務規定」が設けられ、また、平成19年の「大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項に係る指針」の改正により、序文の中に「大型店事業者の社会的責任として、地域社会への貢献について、自主的に取り組むことが期待される旨」が明記されました。

こうした法的枠組みの変化を受け、日本チェーンストア協会などの業界団体における「まちづくりへの貢献に関する自主ガイドラインの策定」に向けた取り組みが広がり、更には、地方自治体においても、条例やガイドラインの策定により、事業者の自主的な取り組みを後押ししようとする動きが見られるようになりました。

また、平成19年10月には、商工会議所、商工会、商店街等の団体、小売事業者及び地域の住民が力を合わせ、真に魅力のあるまちづくりを進めるための条例等を制定すべきとする陳情が知事あてに提出されました。

このような状況を勘案し、県では平成19年度から大規模小売店舗の地域貢献活動を促進するための仕組みづくりについての検討を始め、その方策や枠組みについて、県内の主な事業者、消費者団体や商工会議所、商工会のほか、各市、庁内関係課などから意見を聴取したところ、概ね賛成とする意見が得られました。

また、平成20年7月には、群馬県大規模小売店舗立地審議会から「大規模小売店舗の地域社会への自主的かつ積極的な貢献活動を一層促すための仕組みを創設すべきである」とする提言があったことを踏まえ、このたび、「大規模小売店舗の地域貢献ガイドライン」を策定するに至りました。

2 本ガイドラインの目的

まちづくりや地域コミュニティの形成にあたっては、地域社会に対し大きな影響力をもっている大規模小売店舗と、その大規模小売店舗が立地している周辺地域とが、お互いに必要な存在として協調・協働しあい、両者が発展していけるような関係を持続していくことがとても重要です。

地域住民から愛されない店舗は末永く続かないでしょうし、逆に大きな店舗が撤退することになれば、まちづくりへの影響も懸念されます。

こういった問題を回避するためには、「両者がより良い関係を保つこと」が必要であり、このような状態が保たれている地域は、将来にわたって住みよい地域が構築されていくのではないかと考えます。

本ガイドラインでは、このような考え方を「住みよい持続可能な地域づくり」という言葉に置き換えるとともに、これを推進していくことを目的としています。

[スマーク伊勢崎] 2020年度「地域貢献活動」実施状況報告(2020年12月時点)

項目及び細目	地域貢献活動の内容	実施中項目	今年度の主な実施項目(12月時点実績)	<参考写真>
1. 環境・景観への配慮				
[1] 騒音対策の実施	① 深夜、早朝における静穏な生活環境の保持	・搬入用トラックの出入時間の制限(8:00~17:00) ・搬出入業者への指導 ・夜間改装工事の近隣住民への安眠対策への注意喚起の徹底推進 ・お客様駐車場増設(渋滞解消による近隣住民への環境改善対策)	・スマーク従業員に対する夜間退勤時のマナー指導(店長会等で定期アナウンス・注意喚起)	※1:群馬県GS(ぐんまスタンダード)認定取得 
	② 荷捌き作業や営業宣伝活動に伴う騒音に対する配慮	・搬出入業者への指導	・早朝深夜の搬出入業者への申請書提出徹底 ・点検・指導の強化	
	③ 冷却塔、室外機、送風機の低騒音機器の積極的導入等	・外部騒音の少ない機器の導入	・騒音のより少ない機器への入替・導入等を検討(改装計画にて検討中)	
[2] ヒートアイランド・地球温暖化対策の実施	① 駐車場内に於けるアイドリングストップの呼びかけ等	・駐車場へ「アイドリングストップ」POP掲示 ・クールシェアイベントの参加 ・地球温暖化防止への取組み「群馬県GS認定制度」	・「群馬県GS(ぐんまスタンダード)認定」取得 ※参考画像[1]	※2:お買い物マイバッグ関連イベント(coinsエコバックワークショップ) 
[3] 廃棄物抑制対策の実施	① 量売りやマイバッグ持参運動等を通じた「ノーレジ袋」化やトレイ削減の推進	・全館にて「ノーレジ袋」強化	・「お買い物マイバッグ」関連イベントの開催(coinsエコバックワークショップ) ※参考画像[2]	
[4] リサイクル対策等の推進	① 分別排出、分別収集、再商品化の徹底や資源回収ボックスの設置	・廃棄物倉庫を設け分別収集 ・資源ゴミ回収強化 ・古紙回収サイクルシステム稼働 ・放置自転車回収	・放置自転車回収 ※参考画像[3]	※3:放置自転車回収 
[5] 適切な廃棄物等の処理や環境美化対策の実施	① 周辺への悪臭や衛生上の問題に配慮した適切な対策の実施	・施設外周へゴミ箱を設置	・施設外周清掃員巡回	
	② 定期的な店舗周辺の清掃美化の実施	・施設周辺や従業員駐車場の定期清掃 ・毎月1回スマーク従業員による周辺清掃 ・国道沿い「雑草刈り依頼(国土交通省)の強化	・従業員による「クリーン活動」(月1回)実施。(コロナ感染症による自粛期間有り)	
	③ ゴミ箱の適切な設置によるゴミの飛散防止等	・施設内各所へゴミ箱を設置 ・常駐清掃員による清掃	・館内美化対策として清掃員の増員	
[6] 公害対策の実施	① 周辺住民や農作物等に悪影響を与えないような屋外照明や広告塔照明等の適切な設置	・過度な屋外照明等による近隣への迷惑防止	・従業員駐車場照明にタイマー設置及びLED化実施	※4:群馬県自然保護事業への募金活動(coins) 
[7] 過剰照明の削減や空調温度の適切設定	① 過剰な照明の削減と省エネ型の照明器具の配置及び定期的な清掃や保守点検の実施	・LED照明化 ・クールシェア開催中の室温設定対応	・館内及び駐車場照明の順次LED化実施	
	② 冷暖房設備の適切な温度設定等	・専用機器を活用した施設内室温管理、空調温度の計画的抑制 ・群馬県環境GS認定取得(地球温暖化奉仕活動)	・「群馬県GS(ぐんまスタンダード)認定」取得 ※参考画像[2]	
[8] 新エネルギー・省エネルギー設備の設置	① 太陽光発電装置や小型風力発電装置等の新エネルギー設備の設置	・平面駐車場へ風力発電装置設置 ・エネルギー庁主催グリーンエネルギークリスマス参加	・風力発電装置の常時稼働	
[9] 地域が進める景観・街並みづくりや緑化への協力	① 植栽等による緑化の推進	・施設内敷地への植栽 ・coins設置による群馬県自然保護事業の啓発活動と募金活動	・群馬県自然保護事業への募金(coins) ※参考画像[4]	
	② 景観条例や屋外広告物条例を遵守した地域の景観への配慮等	・適正な屋外広告看板設置 ・看板看板設置の見直し	・ロードサインのデザイン見直し及び適正化実施	

[スマーク伊勢崎] 2020年度「地域貢献活動」実施状況報告(2020年12月時点)

項目及び細目	地域貢献活動の内容	実施中項目	今年度の主な実施項目(12月時点実績)	<参考写真>
2. 地域づくりの取り組み				
1) 市町村やまちづくり団体等が進める地域づくりへの協力	①景観づくり、環境対策及び国際交流など、市町村・地域が進める地域づくりの取り組みへの協力等	<ul style="list-style-type: none"> ・業議学校スクールバスの乗降場所提供 ・選挙投票への呼び掛け協力 ・市消防本部主催火災予防啓発活動への協力 ・ミソひまわりコンテスト協賛 ・自動車税納期内納税街頭啓発活動 ・薬物乱用防止キャンペーン ・食品衛生伊勢市講習会 ・食品衛生月間街頭キャンペーン ・看護フェア ・歯科衛生週間キャンペーン ・全国交通安全キャンペーン ・自動車税納期内納税街頭啓発活動 ・環交月間イベント開催 	<p>■安心安全なショッピング環境の提供 (新型コロナ対策の徹底、安心・安全性の確保)</p> <p>①アルコール消毒液の各出入口設置 ②フードコート常 光触媒コーティング ③喫煙室の3層回転運用 ④インフォメーションカウンターへの 飛沫防止パネル設置 ⑤専用・従業員トイレのハンドドライヤー停止 (ペーパータオルの導入) ⑥館内喫煙室の使用中止 ⑦館内ファンチャイア配置変更 (ソーシャルディスタンス対策) ⑧空調稼働スケジュールの見直し(換気対策)</p> <p>※従業員へのマスク着用義務化 ※従業員出入口に検温用AIカメラ設置 ※従業員防災訓練(書面化・情報連絡訓練の実施)</p> <p>→来店顧客への「注意喚起」及び「予防対策」 そして、「安心・安全性」の発信 (ポスターなど掲示物の設置) ※参考画像「5」</p>	<p>※5: 安心安全なショッピング環境の提供(新型コロナ対策、安全性の確保)</p> 
2) 地域コミュニティへの協力(自治会、老人会、婦人会、子供会等)	<p>①地域コミュニティの実施する地域の祭りや伝統行事、レクリエーション・スポーツ大会等の各種行事を実施する自治会等の活動への参加・協力、活動場所の提供</p> <p>②地域のコミュニティ意識の醸成の為、地域の人がいつでも気軽に立ち寄り、交流を深めることが可能なスペースの提供等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・西小保方地区子供会夏祭り開催場所の提供 ・西小保方地区子供会施設内通過 ・地域内学校の廃品回収への資源提供 ・地域内学校の職業体験への職場提供 ・いっしょに共同募金活動への場所提供 ・各種学校・施設への買物学習への協力 ・介護ヘルパー研修・指導大研修 ・各種団体による災害募金活動への場所提供 ・警察、消防、選挙等への場所の提供 ・西小保方町子供会イベント 	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬募金活動 ※参考画像「6」 ・警察音楽隊による演奏 ※参考画像「7」 ・あすま中学校(PTA)による廃品回収協力 (段ボールの提供等) ・緑の少年団活動紹介 (他、新型コロナの影響により中止・延期あり) 	<p>※6: 盲導犬募金活動</p> <p>※7: 警察音楽隊による演奏</p> 
3. 地域雇用の確保				
1) 地域及び県内からの雇用の促進	①地元情報誌等を活用した求人情報掲載による県内や地域からの採用	<ul style="list-style-type: none"> ・施設出入り口に地元情報誌用ラックの増設 ・館内求人案内ボード設置 ・フードコートにデジタルサイネージ設置(上毛新聞) 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルサイネージの設置 (期間限定/ソフトバンク社) ※参考画像「9」 	<p>※8: 西小保方菊花会展示会</p> <p>※9: デジタルサイネージ設置(期間限定/ソフトバンク)</p> 
4. こども、高齢者、障害のある人等への配慮				
1) 店舗へのユニバーサルデザインの導入	①「バリアフリー新法」や「群馬県・人に優しい福祉のまちづくり条例」に基づく子育て家庭や高齢者、障害のある人等に優しい誰もが利用しやすい店舗づくりへの配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・平野駐車場へバリアフリースペースを設置 ・車椅子、ベビーカー、幼児用買物カート等の提供 ・バリアフリー駐車場の看板設置 (「障害者はご利用をご遠慮下さい」) 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児用「きらくるカート」(全200台)の次年度更新に向けた修繕・仕様変更等の計画を立案。 ・館内掲示物の定期見直し 	<p>※10: みんなで学ぼう! スマーク伊勢崎SDGs展</p> 
2) ユニバーサルデザインに配慮した広告等	①わかりやすい館内案内表示の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ピクトグラムを使用した床・天井案内サイン設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染予防策(注意喚起)発信における工夫(伝わりやすい内容のポスター等に配慮) ※参考画像「5」 	
3) こどもたちの健全な育成への支援	①地域や学校教育に沿ったイベント、ワークショップの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の自由研究フェア ・ぐんまわくわくパーク ・キッズクルー(お仕事体験) ・いせきき市(古代講座) ・防災講座 ・赤塚中学お仕事体験入 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく学べる群馬の食育展 ・みんなで学ぼう! スマーク伊勢崎SDGs展 ※参考画像「10」 	